



平成29年11月9日

各位

株式会社十六銀行

岐阜県立岐阜商業高等学校との協定に基づく「タイ研修」への協力について

株式会社十六銀行（頭取 村瀬幸雄）は、平成29年3月3日に岐阜県立岐阜商業高等学校（校長 林田仁）と「地方創生を担う人材の育成に関する協定書」を締結し、相互の幅広い連携と協力により、将来岐阜県で活躍できる人材の育成および地域経済の発展に取り組んでおります。これまで、グローバルに活躍できるビジネス人材の育成を目的として地元企業の海外ビジネス等をテーマに同校との連携授業を行ってまいりました。

今般、同校国際コミュニケーション科の学生3名が、タイへの海外研修を行うことに伴い、福寿工業株式会社（代表取締役社長 高木 豊）と当行が下記のとおり、同研修に協力しましたのでお知らせします。

なお、11月8日に当行会議室にてタイ研修の報告会が行われ、海外で事業展開する企業への訪問を通じて学んだことや感じたことなどについて報告がなされました。

記

- 研修日時：平成29年11月1日（水）～3日（金）
- 研修内容：
 - ①. 福寿工業のタイ現地法人視察
 - ②. 十六銀行バンコク駐在員事務所でのブリーフィング
 - ③. 国際インターナショナル幼稚園見学ほか
- 研修目的：
 - ・岐阜県の地元企業の海外現地法人や駐在員事務所を訪問し、海外ビジネスに取り組む企業の活動内容や課題等を理解する。
 - ・地元企業のグローバル化が加速する中、海外ビジネスを担う人材に必要な要素等について学ぶ。

【タイ研修に参加した学生のコメント】

- ① 連携授業を通じ地元企業の海外現地法人が抱える課題について学んだが、今回の研修に参加したことで、海外で勤務する方々の話を直接聞くことができ、新しい発見もあった。
- ② 地元企業の海外進出の背景は、単に人件費の安さなどと考えていたが、それだけでは海外でのビジネスを成功させることはできないことを学んだ。海外でビジネスを行う上では、現地の考え方や文化などを正しく理解することが重要であることを、研修を通じて感じた。

① 福寿工業のタイ現地法人への訪問の様子



② 十六銀行バンコク駐在員事務所でのブリーフィングの様子



③ 研修後の報告会の様子（当行本店）



以 上

【ご照会先：経営企画部ブランド戦略室 TEL 058-266-2512】